



# す ま い る

発行日：令和6年10月11日 TEL 42-0861

稲穂が秋風に揺れ、豊作の秋を迎えました。新米がいただけるのがとても楽しみです。

この時期、寒暖差により体調を崩さないように気を付けてお過ごしください。

8月の夏まつりから9月に入り「敬老会」はじめ「鳥丸地区ふるさとまつり」と行事が立て続けに開催されましたが、皆様のご協力により無事終了しました。

今年の「敬老祝賀会」は、久しぶりに旧鳥丸小学校体育館で開催しましたところ、いつもの明るい笑顔で元気よくご参加いただきとても嬉しく感謝申し上げます。また、社会福祉協議会より送迎車をお貸しいただき、地区役員の運転に民生委員さんに添乗員お願いし、安心してお越しいただきました。

## 祝 鳥丸地区敬老会



木通地区コミ会長



素敵な笑顔と若々しい姿に元気をいただきました。いつまでもお元気にお過ごしください



\*おしぼりくまさんのプレゼント

\*ハーモニカ楽友会と踊りで花を添えていただきました。





薩摩川内市誕生20周年記念「鳥丸ふるさと祭り」9月22日(日)

薩摩川内市誕生20周年

市制20周年を記念して、今年は「第6回彼岸花まつり」と「第31回むらづくり振興大会」を合同で開催致しました。当日は、あいにくの大雨で来場者も足止めに合い「子供たちが楽しみにしていた「ミニZOO」もキャンセルになりましたが、関係各位・実行委員はじめ消防団員・女性部長さん方には雨にも負けず最高のおもてなしをしていただきました。大雨の中でもお越しいただいた来場者はじめ来賓の方々に心から感謝申し上げます。



\* 来賓あいさつ 田中市長



\* 「知って得する消費生活出前講座」



\* 美味しいおにぎりとお味噌汁のおもてなし(女性部長さん)



\* 雨の中の案内(消防団員に感謝)



特別出演



\* 雨で急遽彼岸花ロードより場所異動



\* 即興ハンドベル同好会(好評でした)◎?



\* 劇団トンボ「雲の上はいつも晴れ」公演



今回市制20周年記念事業で補助金の採択をいただき、鳥丸地区では「ふるさと祭り」の開催にあたり、今までの「むらづくり振興大会」のステージショーはじめ、各事業の活動を撮り溜めた写真を「鳥丸のあゆみ」と題して約30分のDVDにまとめて編集していただきました。各自治会に1本ずつ配布してありますので、自治会長さんより借用してご家庭のパソコンでご覧ください。

とても懐かしい顔と映像に思い出が詰まっています。コミセンにも1本ありますので、いつでも貸し出し中です。お申し付けください。

### 10月の行事予定

- 1日(火) 執行委員会 19:00~コミセン
- 13日(日) 市スポーツフェスタ サンアリーナ
- 15日(火) らくらく健康体操 13:30~コミセン
- 21日(火) 若がえり講座 9:30~コミセン
- 28日~27日市選挙前」~投票日コミセン使用禁止
- 29日(火) らくらく健康体操 13:30~コミセン
- 31日(木) 肺がん検診 13:30~コミセン

### 11月の行事予定

- 1日(金) コミセン バーベキュー大会
- 3日(日) お化け屋敷大会 18:00~旧鳥丸小校舎
- 5日(火) 第8回執行委員会 19:00~コミセン
- 9日(日) コミュニティスクール 9:00~東郷学園
- 18日(火) 若がえりグループ講座 9:30~コミセン
- 23日(土) しめ縄づくり
- 24日(日) 世代間交流グラウンドゴルフ&昔あそび
- 25日(月) らくらく健康体操 13:30~コミ
- 27日(水) 手芸クラブ 9:00~コミセ
- 29日(金) 絵手紙講座 9:30~

**\*不審な電話や不審な人が訪問販売に来たら、すぐ110番！**  
**\*出かけるときは、必ず戸締り火の始末！**  
**鍵かけを忘れないで**



ホタル繁殖中の看板



彼岸花ロードに立つ案山子



\* 12体の田の神様がいつも安全を見守っています。

今年も満開の彼岸花が(レッドカーペット)のよう鮮やかでした。



📢 情報提供いただきました。皆様の投稿お待ちしております。



9月なのに宍野下自治公民館近くの畑では、桜が満開で、稲穂と桜・彼岸花と花見を楽しみながら、カメラやスマホ片手に撮影する人が多くみられました。

昨年の秋にも咲いたけど、今年は、特に花が多く咲きました。春も秋以上に満開に咲きます。

来年の春の開花が今からとても楽しみです。

(提供) 宍野下 宇都 裕さん



さて？これは何でしょうか？鳥丸上の木に宿っていた「さるの腰掛」です。びっくりです。人間が腰かけられるくらいの立派で大きい物です。コミセン玄関前に飾ってありますので来館の折にご覧下さい。

(提供) 鳥丸上 古川 梓さん

\* 9月16日十五夜・いただきます。

子どもたちがこっそり家を訪問し「いただきます」とお供え物をいただける？唯一の日です。昔から続いている地域と子供をつなぐ伝統行事で以前は、地元有志の方々に藁スグリから綱練りまで、一連の流れを大人と一緒にやっていました。今は藁も手に入らなくなり、また綱打ち名人さんも引退され、後継者も少なく難しくなってきました。子どもたちがいただいてきた供物は、最後は全員で「いただきます」と行儀よくいただきました。

